よ

どっかい

しょうがく4ねんせい ・ こくご ・ k4-65

説明文 1（問いと 答え）

こたえ（おうちの かたへ） ・ この かみは べつに いんさつ

「〜でしょうか」を さがそう



1の こたえ

- （1）ア（①）
- （2）ウ（光をはね返す鏡のようなまく）
- （3）イ（もう一度目の中を通る）
- （4）ウ（わずかな光でも物を見ること）
- （5）ア（②）
- （6）イ（目がくらしに役立つこと）

見てあげる ところ

- 説明文では、「〜でしょうか」の 問いの 文と、それに 答える 文を 見つけると、何を 説明して いるかが 分かります。

書体: Klee One（SIL Open Font License）

よ

どっかい

しょうがく4ねんせい ・ こくご ・ k4-66

説明文 2（だん落の 中心）

こたえ（おうちの かたへ） ・ この かみは べつに いんさつ



1の こたえ

- （1）イ（これは）
- （2）ア（点字ブロックには）
- （3）ア（進む方向）
- （4）ウ（注意して止まってほしい場所）
- （5）ウ（点字ブロックには）
- （6）イ（少し見える人にも見つけやすいから）

見てあげる ところ

- だん落の 中心の 文は、そのだん落で いちばん 言いたい ことです。はじめか おわりに ある ことが 多いので、そこから 読んでみてください。

書体: Klee One（SIL Open Font License）

説明文 3（考えと 理由）

こたえ（おうちの かたへ） ・ この かみは べつに いんさつ

「～からです」に注目しよう



1の こたえ

- （1）イ（毎日朝ごはんを食べることが大切だ）
- （2）イ（二つ）
- （3）ア（体を動かす元気のもとになるから）
- （4）ア（体が目をさますから）
- （5）ア（考えをもう一度まとめている）
- （6）ア（②・③に書いた理由）

見てあげる ところ

- 筆者の 考え（～と 考えます）と、そう 考える 理由（～からです・～ためです）を 分けて 読む 練習です。理由が いくつ あるかも 数えてみてください。

書体: Klee One（SIL Open Font License）

説明文 4（考えと 事例）

こたえ（おうちの かたへ） ・ この かみは べつに いんさつ



1の こたえ

- （1）イ（①と⑤）
- （2）イ（三つ）
- （3）ウ（白くなる）
- （4）ウ（草むらの中）
- （5）イ（体の色をまわりに合わせてかえる）
- （6）ア（身を守ること）

見てあげる ところ

- 筆者の 考えを たしかに する ための 具体的な 例（事例）を 読みとる 練習です。「たとえば」の 後に 事例が くる ことが 多いです。

書体: Klee One（SIL Open Font License）

よ

どっかい

説明文 5（だん落の つながり）

こたえ（おうちの かたへ） ・ この かみは べつに いんさつ

問い・例・まとめを
見つけよう



1の こたえ

- （1）ア（①）
- （2）ア（⑤）
- （3）イ（②・③・④）
- （4）イ（風）
- （5）ア（とげで動物の毛や服にくっつく）
- （6）ア（じゅくすとはじけて飛ばす）

見てあげる ところ

- 説明文は、問いの だん落・事例の だん落・まとめの だん落で 組み立てられて いる ことが 多いです。だん落の 番号を 書きこみながら 読むと 分かりやすく なります。

書体: Klee One（SIL Open Font License）

よ

どっかい

説明文 6（要約）

こたえ（おうちの かたへ） ・ この かみは べつに いんさつ

大事な 言葉を えらぼう



1の こたえ

- （1）ア（なかまと一つの巣で）
- （2）ア（八の字）
- （3）イ（みつのある場所の方向ときょり）
- （4）ア（その場所へ飛んでいき、みつを集める）
- （5）イ（ダンス・伝える・力を合わせて）
- （6）ウ（ミツバチは、ダンスでみつの場所を伝え合い、力を合わせて食べ物を集めている。）

見てあげる ところ

- 要約は、中心と なる 言葉や 文を つないで、文章を 短く まとめる ことです。こまかい 例は はぶいて よい ことを 伝えてください。

書体: Klee One（SIL Open Font License）